

NEW

アクセサリ

IMCプログラミングボード、V3.0モーションコントロールシステム用、RS232/CAN インターフェース付

パーツ番号: 6501.00391

6501.00391

温度範囲: - 動作温度	- 40 ... + 85	°C
寸法と重量: - 寸法 (L x B x H) - 重量	60 x 50 x 18 30	mm g

注: 出荷時、すべてのスイッチS1は"OFF"の位置に設定されています。これらのスイッチは、アプリケーションで設定する必要があります。
出荷時、すべてのスイッチS2は"U_P"の位置に設定されています。

概要

アダプタボードは、ブラシレスDCサーボモータと統合モーションコントローラ、およびシリアルRS232またはCANインタフェースを接続するために使用します。異なる動作モードは7 DIPスイッチを使用して選択することができます。統合されたモーションコントローラを使用したブラシレスDCサーボモータは、各アダプタボードに接続することができます。

DIPスイッチ (S1) 設定の説明

1: NETMODE	ON	RS232配線接続用プルダウン抵抗 (10 KΩ) RS232ネットワーク内のノードに接続のみ 非アクティブ化
2: Term	ON	CANネットワークの最後のノードの120Ω終端抵抗を アダプタボードに接続 終端抵抗未接続
3: RS232 ¹⁾	ON	RS232インタフェースでの操作 非アクティブ化
4: CAN ¹⁾	ON	CANインタフェースでの操作 非アクティブ化
5: AGND	ON	AGNDとGND相互接続 AGNDとGND非接続 (独立グラウンド使用)
6: DigOut2	ON	LED付きプルアップ抵抗を U _{DD} = +5V に接続 オープンコレクタ
7: DigOut1	ON	LED付きプルアップ抵抗を U _{DD} = +5V に接続 オープンコレクタ

DIPスイッチ (S2) 設定の説明

U _P	IMC 標準 - X1 ピン 11 での U _P
AnIn2	オプション 7431 を備えた IMC - X1 ピン 9 での AnIn2 接続

DIPスイッチ (S3) 設定の説明

押す	DigIn2 を U _{DD} = +5V に接続
----	------------------------------------

¹⁾ X2のピン割り当ては、ディップスイッチS1のスイッチ3と4の位置に依存しています。

接続

ピン接続 X1

1	U _{DD} (+5V, max. 100mA out)
2	GND
3	n.c.
4	n.c.
5	DigIn1 / DigOut2 / AnIn1
6	DigIn2 / AGND
7	DigIn3 / DigOut1
8	n.c.
9	AnIn2 (Option 7431)
10	n.c.
11	U _P
12	GND
13	U _{MOT} (U _B Option 7431)
14	GND

ピン接続 X3

1	U _P (AnIn2 Option 7431)
2	U _{MOT} (U _B Option 7431)
3	GND
4	DigIn1 / DigOut2 / AnIn1
5	DigIn2 / AGND
6	DigIn3 DigOut1
7	RxD / CAN_L
8	TxD / CAN_H

オプション 7431

モーターと電子機器用の共通電源電圧

RS232 で操作¹⁾

ピン接続 X2

2	RS-232 / RxD
3	RS-232 / TxD
5	GND

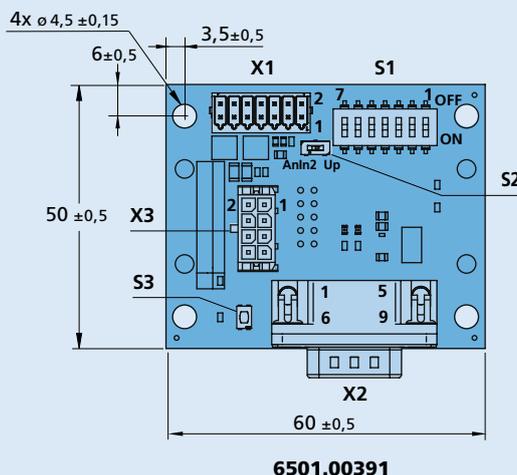
CAN で操作¹⁾

ピン接続 X2

2	CAN_L
3	GND
7	CAN_H

寸法図/接続情報

縮小図



6501.00391

接続

Nr. 機能

X1	供給コネクタとI/O
X2	RS232 CAN
X3	モータコネクタ

Nr. スイッチ

S1	DIP-スイッチ (7 スイッチ)
S2	DIP-スイッチ (トグルスイッチ)
S3	DIP-スイッチ (ボタンを押す)